

I. 被保険者数と認定者数

1. 第1号被保険者数

（各年度末現在）

	平成12年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
65歳～74歳	30,229	31,768	31,051	29,448
65歳～69歳		14,423	13,944	13,668
70歳～74歳		17,345	17,107	15,780
75歳以上	22,650	36,780	37,292	38,362
75歳～79歳		12,718	12,679	13,558
80歳～84歳		10,337	10,579	10,663
85歳～89歳		8,159	8,248	8,169
90歳以上		5,566	5,786	5,972
合 計	52,879	68,548	68,343	67,810

※平成12年の5歳刻みの内訳は不明

被保険者数については、高齢者人口に対応して、微減となりました。内訳では、前期高齢者は令和3年度に比べ減少しました。一方、後期高齢者は概ね増加傾向が続いており、平成22年度以降、高齢者人口の過半数を占めています。この傾向は人口推計から見ると今後も続くものと考えられます。

【参考】高齢化率

平成30年度(平成31年1月1日)	20.5%
平成31年度(令和2年1月1日)	20.3%
令和2年度(令和3年1月1日)	20.3%
令和3年度(令和4年1月1日)	20.4%
令和4年度(令和5年1月1日)	20.1%

※年少人口、生産年齢人口の伸びが高齢者人口の伸びを上回ることにより、高齢化率がやや減少する時期もありますが、長期的には上がるものと考えられます。

2. 年代別認定者数

（各年度末現在）

	平成12年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
40歳～64歳	170	235	237	
65歳～74歳	1,015	1,371	1,378	0
65歳～69歳		421	408	
70歳～74歳		950	970	
75歳以上	1,015	11,931	12,138	0
75歳～79歳		1,438	1,431	
80歳～84歳		2,609	2,617	
85歳～89歳		3,769	3,790	
90歳以上		4,115	4,300	
合 計	2,200	13,537	13,753	0

※平成12年の5歳刻みの内訳は不明

3. 年代別認定率

(各年度末現在)

	平成12年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
65歳～74歳	3.4%	4.3%	4.4%	0.0%
65歳～69歳		2.9%	2.9%	0.0%
70歳～74歳		5.5%	5.7%	0.0%
75歳以上	4.5%	32.4%	32.5%	0.0%
75歳～79歳		11.3%	11.3%	0.0%
80歳～84歳		25.2%	24.7%	0.0%
85歳～89歳		46.2%	46.0%	0.0%
90歳以上		73.9%	74.3%	0.0%
合 計	3.8%	19.4%	19.8%	0.0%

※平成12年の5歳刻みの内訳は不明

4. 要介護等認定状況

(1) 申請状況

(年度総計)

	平成12年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新 規	2,867	3,303	3,218	3,555
更 新	7,935	2,994	7,159	7,644
転 入	473	121	154	134
変 更	90	2,536	2,159	2,631
合 計	11,365	8,954	12,690	13,964

更新申請件数は、制度改正により更新の場合の認定有効期間の最大が、平成29年度から、要支援の方は12月から24月に延長（要介護はすでに24か月）され、平成30年度からは要支援、要介護ともに、有効期間が24月から36月に延長されたことから、令和2年度には大きく減りましたが、令和3年度には、従前の水準まで回復しました。令和4年度は申請件数が増加し、新規・更新ともに増えています。

(2) 要介護等認定者数

(各年度末現在)

	平成12年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業対象者		998	1,009	954
要支援1	要支援	2,465	2,485	2,447
要支援2	588	2,157	2,200	2,322
要介護1	1,613	2,392	2,492	2,538
要介護2	1,158	2,024	2,048	2,019
要介護3	902	1,529	1,574	1,603
要介護4	885	1,687	1,692	1,818
要介護5	687	1,230	1,214	1,217
要支援・要介護計	5,843	13,484	13,705	13,964
合 計	5,843	14,482	14,714	14,918

要支援・要介護認定者数は、要支援・要介護ともに微増しています。介護度では要支援1・2または要介護1が多い状況がありますが、経年的な変化をみると、要支援2および要介護1・3・4が微増しています。

Ⅱ. 介護サービス利用状況

(1) 在宅サービス利用率

(各年度末現在)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業 対象者	人数	456	454	460
	利用率	45.7%	45.0%	48.2%
要支援1	人数	1,501	1,459	1,387
	利用率	60.9%	58.7%	56.7%
要支援2	人数	1,540	1,574	1,652
	利用率	71.4%	71.5%	71.1%
要介護1	人数	1,597	1,661	1,650
	利用率	66.8%	66.7%	65.0%
要介護2	人数	1,359	1,349	1,382
	利用率	67.1%	65.9%	68.4%
要介護3	人数	793	866	831
	利用率	51.9%	55.0%	51.8%
要介護4	人数	608	663	711
	利用率	36.0%	39.2%	39.1%
要介護5	人数	438	458	463
	利用率	35.6%	37.7%	38.0%
合計	人数	8,292	8,484	8,536
	利用率	57.3%	57.7%	57.2%

※利用率：認定者数に対するサービス利用者の割合

認定者数に対する「在宅サービスの利用状況」を示したものです。

利用率は、令和3年度とくらべると事業対象者、要介護2・5は微増。要支援1、要介護1、要介護3は微減しています。全体としては横ばいになっています。

(2) 在宅サービス利用者の支給限度額に対する利用割合（各年平均値で算出）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業 対象者	人数	509	473	470
	利用率	51.7%	55.3%	55.7%
要支援1	人数	1,505	1,473	1,424
	利用率	36.9%	36.4%	36.5%
要支援2	人数	1,567	1,565	1,645
	利用率	30.1%	29.7%	29.4%
要介護1	人数	1,578	1,657	1,682
	利用率	52.3%	50.7%	50.2%
要介護2	人数	1,373	1,380	1,421
	利用率	62.5%	59.6%	58.4%
要介護3	人数	800	852	860
	利用率	65.5%	64.6%	63.7%
要介護4	人数	590	683	713
	利用率	70.1%	66.1%	67.3%
要介護5	人数	423	450	464
	利用率	75.2%	74.9%	74.3%
合計	人数	8,345	8,533	8,679
	利用率	55.3%	55.6%	55.1%

利用可能なサービスの利用限度額に対し、実際に利用しているサービス量を示したものです。

利用率は、全体的に微減または横ばいとなっています。介護度が高い要介護者については限度額に対する利用割合が高くなっていますが、要支援については、要支援2に比べて要支援1の方の利用割合が高くなっています。

(3) 介護保険施設入所者数 (各年度末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
介護老人福祉施設	1,055	1,065	1,068
介護老人保健施設	350	304	335
介護療養型医療施設	34	11	9
介護医療院	42	41	48
合計	1,439	1,421	1,460

令和3年度より、介護老人福祉施設は横ばい、介護老人保健施設は入所者が微増しています。

介護療養型医療施設は令和5年度末までに廃止となることから、施設数が減少傾向にあり、入所者数は減少しています。介護医療院はその転換先として平成30年度に創設され、平成31年度には区内にも整備されました。令和4年度は微増しています。

(4) 認知症対応型グループホーム・特定施設入所者生活介護利用者数 (各年度末現在)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
認知症対応型グループホーム	340	344	361
特定施設入所者生活介護	1,532	1,491	1,537
合計	1,872	1,835	1,898

認知症対応型グループホームについては、整備状況に応じて増えています。
 特定施設については、令和2年度には、入所施設としての選択肢の1つに「有料老人ホーム」があることから増加し、令和4年度も前年度に比べ増加しました。